	事業番号	05 06 01 事業改善シート (令和5年度実施	厚業分)	□当初要求	■当初予	P.算案 □補正予算案 □点検
	事業名	国民健康保险深党党党 党化签事类	部局	健康福祉部	課·室	健康増進課国民健康保険室
		国民健康保険運営安定化等事業	実施期間	S63 ∼	E-mail	kokuho@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

少子高齢化に伴う被保険者数の減少や医療の高度化による医療費増大といった課題の中で、県民に必要な医療の給付を維持するために、費用の適切な見込み及び財源の安定的な確保が引き続き必要。

また、医療費適正化の取組として、特定健診受診率向上、糖尿病等生活習慣病重症化予防や適正服薬指導等において取組途上の市町村があることから、市町村の取組の推進に向けた支援が必要。

2 事業目的

県が市町村と国民健康保険の運営を担い、その安定的な財政運営と効率的な事業の確保を図るとともに、市町村の保健事業を支援し、医療費適正化を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①国民健康保険の安定的な運営のための財政支援

- ・国民健康保険の保険給付費に対する負担(9% 国民健康保険特別会計への繰出し)
- ・低所得者世帯の保険料(税)を軽減する市町村への助成(3/4 市町村に対する補助)
- ・高額医療費の発生件数の増加による財政リスクの軽減(80万円以上の医療費の1/4を負担)

②市町村国保の保健事業推進の支援

- ・高血圧性疾患等の生活習慣病治療中断者等への受診勧奨や薬剤師と連携した適正服薬指導への支援
- ・健診予約情報をICTで一元管理する仕組みをモデル市町村で実施
- ・国保ヘルスアップ支援員を県保健所に設置し、KDB(国保データベース)システムにより管内市町村の分析、課題の把握を実施
- ・KDBデータの分析結果を活用し、市町村がデータに基づいた健康課題の設定及び保健事業実施計画立案を行えるよう支援
- ・重症化予防の取組が単独では難しい小規模市町村に対するアドバイザーの派遣

4 成果指標

(推移の凡例 ⊅:改善 >:悪化 →:変化なし —:数値なし)

	7 707 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7									
No	指標名		R2年度 R3年度 R4年度 R54		R5年度	達成	目標値設定理由			
INO	1日保石	単位	実績	実績	推移	移見込値 推移 目標値 状況	状況	白棕榈故足垤田		
1	市町村保険料(税)収納率	%	95.7	96.0	7	R5.8月 集計		96.0以上		毎年向上を図るべきものであるため、前年度以上の率を設定
2-1	保険者努力支援制度(都道 府県分)全国順位	位	11	8	7	10	Ŋ	10以上		毎年向上を図るべきものであるため、前年度以上の順位を設定
2-2	保険者努力支援制度(市町村分)全国順位	位	12	9	7	6	7	6以上		毎年向上を図るべきものであるため、前年度以上の順位を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野 (施策の総合的展開名)	達成目標(指標名)		直近3か年の状況							目標
NO.	ルネグギ(ルネの松白の茂用石)	连,风口惊(拍惊石)	単位	年	数值	年	数值	年	数值	年	数值
1-5①	健康づくりの推進	特定健診受診率	%	2018 (H30)	59.2	2019 (R1)	60.2	2020 (R2)	58.6	2025 (R7)	70.0
1-5①	健康づくりの推進	健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(男性)	位	2018 (H30)	1	2019 (R1)	1	2020 (R2)		2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(女性)	位	2018 (H30)	1	2019 (R1)	1	2020 (R2)		2026 (R8)	1
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	該当なし									

6 事業コスト (単位: 千円、人)

				決算額						
区分	前年度繰越	前年度繰越 当初予算 補正予算		合計	合計 うち一般財源		職員数			
R5年度		17,639,962		17,639,962	17,505,467		5.7			
(要求		17,667,596		17,667,596	17,533,101		5.7			
R4年度		17,834,771		17,834,771	17,709,375		5.7			
R3年度		17,501,633	△ 245,414	17,256,219	17,154,968	17,100,086	5.7			
予算要求からの 主な変更点	•国民健康保険物	国民健康保険特別会計繰出金について、過去の実績等を考慮し、金額を精査								

事業番号	05 06 01	細事業-	-覧	(令和5年度実施事	業分)	□当初要求	■当初う	P.算案 □補正予算案 □点検
事業名	国民健愿	表保険運営	安定	定化等事業	部局	健康福祉部	課·室	健康増進課国民健康保険室

細事業 No.	細事業	洲		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算					
1	保険基盤安定負担金			5,728,065	5,742,283	(予算案) (要求)	5,680,644 5,680,644				
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	千円 家 (予定) (上段	十円		千円 ・トスマウトプット)				
INO.			低所得世帯に対する								
1	保険基盤安定負担金	負担金	(税) 軽減世帯の被保険者数に応じ市町村への助成(負担率:1/4)								
			想定される軽減世帯数:16万世帯								

細事業 No.	細事業	名	R3年度 当初予算		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算				
2	国民健康保険特別会計繰出	l 金		11,672,	317 千円	11,967,092 千円	(予算案) 11,824,823 (要求) 11,852,457 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	<u> </u> 容(予定)			: 活動によるアウトプット)			
1	国民健康保険高額医療費負担金繰 出金	繰出金	高額医療費の発生件数の増加による市町村の財政リスクを軽減するために要する 経費の繰出(負担率:1/4)							
2	国民健康保険県繰入金	繰出金	県及び市町村の国I (交付率:保険給			安定化に資する事	業に要する経費の繰出			
3	特定健康診查·特定保健指導事業 負担金繰出金	繰出金					着目した特定健康診査・ 対するための繰出(負担			
4	人件費·事務費	繰出金	国民健康保険の保	険者として県	見が実施	重する業務に要する	事務費の繰出			

細事業 No.		:名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算					
3	国民健康保険市町村保健事	業支援		101,251 千円		(予算案) 134,495 (要求) 134,495 千円					
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容			::活動によるアウトプット)					
1	糖尿病性腎症重症化予防アドバイ ザー派遣事業	直接	保健師が少なく重症化予防に関する取り組みが単独では難しい小規模市町村に 対しアドバイザーを派遣								
			派遣予定市町村数	:5市町村							
2	健康長寿支援(地域・職域連携推 進)モデル事業	直接	国保加入を控えた定年前の健保被保険者等を対象に、定年後の地域での生活に 役立つ健康情報や市町村国保の健康づくり施策などを学習できる機会の提供								
			モデル候補市町村数								
3	市町村保健事業支援事業	直接	国保ヘルスアップ支援員を県保健所に設置し、KDB(国保データベース)システムにより管内市町村の分析、課題の把握を行い、市町村国保の保健事業の支援を強化								
			市町村保健事業支援実施圏域数:10広域								
4	高血圧管理不良者支援事業	委託	高血圧を放置している者の地域別重症化傾向等を分析し、市町村や県薬剤的へ提供するとともに、研修会を開催することにより、保健師による健診・医療機関診の勧奨強化や、薬局薬剤師による啓発業務を支援する。また、検査を受けてない者等に対する広報素材提供により特定健診受診率向上を図る。 実施予定市町村数:77市町村								
5	適正服薬指導に対する薬剤師会連 携推進事業	委託	市町村国保が実施する重複・多剤服薬者等に対する適正服薬に向けた保健指導について、薬剤師の専門的視点での助言・支援等を実施								
			実施予定地域薬剤師会数:14圏域								
6	健診予約情報一元化導入支援事業	委託	健診予約情報をICTで一元管理する仕組みをモデル市町村で実施し、受診率向上や事務負担軽減等の効果を検証								
			実施予定モデル市町村数:3市町村程度								